

消防音楽隊の取組み

音楽隊を呼ぶにはどうしたらいいの？音楽隊って演奏するだけ？
ここでは音楽隊の取組みを紹介します

1 ねらい

神戸市消防音楽隊では、演奏と共に「消防広報」を合わせて実施することで、消防に関するさまざまな消防広報を行っています。

音楽隊が地域の訓練に参加し、これら消防広報を行うと共に、地域では集客効果が生まれ、訓練参加者が増えることが期待できます。



2 消防音楽隊の取組み

神戸市消防音楽隊では、年間 200 回を超える消防広報演奏の他、市民や子どもに対する防災教育指導、また、防火対象物の査察や大規模災害発生時の特別消防隊としての活動など、音楽以外の分野でも活躍しています。



学校での演奏の様子

3 必要スタッフ

必要に応じて（音楽隊が乗車するバスの誘導や音楽隊が演奏するための事前準備などに若干名が必要）

4 必要なもの

- 司会用拡声装置 1セット
- イス 30脚（座奏～座って演奏の場合）
- ライン引き 1つ（ドリルパレードの場合）
- ※その他、音楽隊用バス駐車場（中型バス全長9m、幅2.5m、高さ3.5m）が必要



座奏の様子

5 内容

（1）演奏曲目

行進曲、クラシック、アニメソング、Jポップス等の親しみやすい曲目。

（2）ドリルパレード

ドリルパレードでは規律ある動きを視覚的にも楽しめます。

6 音楽隊要請の仕方

- (1) 行事を計画されたら、まず消防署地区担当者へご連絡ください。
- (2) 地区担当者へは、次の事項を連絡してください。
 - ①日時、場所
 - ②イベントの内容、主催、対象者
 - ③演奏内容（座奏、ドリルパレード、行進）
 - ④担当者の氏名、連絡先

ワンポイントアドバイス

- ☆ 要請しても他の行事の関係などで、すぐに可否のお返事ができない場合がありますのでご了承ください。
- ☆ 「ドリルパレード」では、25×25m、「座奏」では 8×5mの広さが必要になりますので、あらかじめ確認しておきましょう。
- ☆ 楽器編成の違いから、「ドリルパレード」と「座奏」の両方はできません。音楽隊バスの駐車場についても確保しましょう。

- (3) 演奏が可能な場合、消防署から「演奏要請書」を受け取り詳細を記入し、音楽隊へ送付します。以後電話等で音楽隊と担当者と打合せを行います。

ワンポイントアドバイス

訓練当日は演奏開始 20 分前には到着しますので、イスやライン引きなど必要な準備を実施しておきましょう。（消防署も支援します）



ちえぶくろ

神戸市消防音楽隊は、学校での防災教育支援として「いのちきらめくコンサート」などを実施しています。学校と連携した訓練等の際に消防音楽隊に演奏を依頼すると、演奏とあわせて子ども達への震災講話などの防災教育も実施してもらえますでしょう。



学校での「いのちきらめくコンサート」での様子